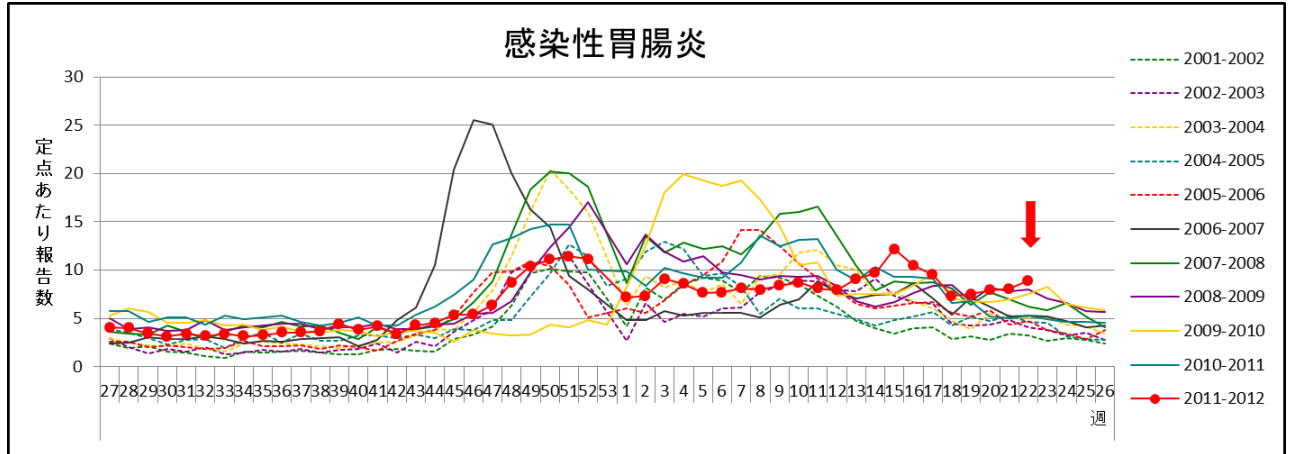


感染性胃腸炎情報 第 22 週 2012 年 5 月 28 日～6 月 3 日

○岡山県内の患者報告数は 480 名（ 定点あたり 8.89 人 ）で、前週よりわずかに増加しました。



※感染性胃腸炎は、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ～ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

感染性胃腸炎の定点あたり患者数は、前週よりわずかに増加しました（ 54 定点医療機関 定点あたり 8.06 → 8.89 人）。地域別では備前地域（13.60 人）で報告が多くなり、第 19 週から増加傾向です。年齢別では、0-5 歳の低年齢層に多くみられ、この年齢層が全体の約 62% を占めています。過去 10 年の同時期に比べ、患者の多い状態で推移しています。

全国の感染性胃腸炎ウイルス検出状況はノロウイルスにかわり、ロタウイルスが増加傾向です。また A 群ロタウイルスに加え、C 群ロタウイルスの検出がみられます。例年ロタウイルスは 7 月頃まで検出されますので、手洗いを励行するなど、ひきつづき感染予防に努めましょう。（[国立感染症情報センター ロタウイルス検出内訳](#)）

